

県内経済雇用情勢について

産業政策課

1 概況

県内経済は、個人消費は基調としては堅調に推移し、製造業は全体として横ばいの動きとなっており、雇用は、7月の有効求人倍率が1.09倍と、高水準で推移している。

2 県内経済動向調査結果（平成27年7月分）

（1）製造業

電気機械などで生産の緩やかな回復が続いているものの、一部にやや弱含みの動きもみられるなど、全体として横ばいの動きとなっている。

- 電気機械… 車載向けやスマートフォン関連製品を中心に生産の緩やかな回復が続いている。
- 輸送機械… 一部企業の生産の海外シフト等により前年同月を下回っているものの、基調としては堅調に推移している。
- 木材・木製品… 一部に駆け込み需要の反動減による影響がみられる。

（2）建設業

公共投資は5か月ぶりに前年同月を上回っている。

※住宅着工戸数（7月）

住宅着工戸数は全体で402戸（前年同月比10.9%減）となっている。

（3）小売業

基調としては堅調に推移している。

- 飲食料品… 総じて堅調に推移している。
- 家電品… 天候の影響によりエアコン等が好調で、売上は前年同月を上回っている。

※新車登録台数（7月）

新車登録台数は全体で4,132台（前年同月比14.9%減）となっている。

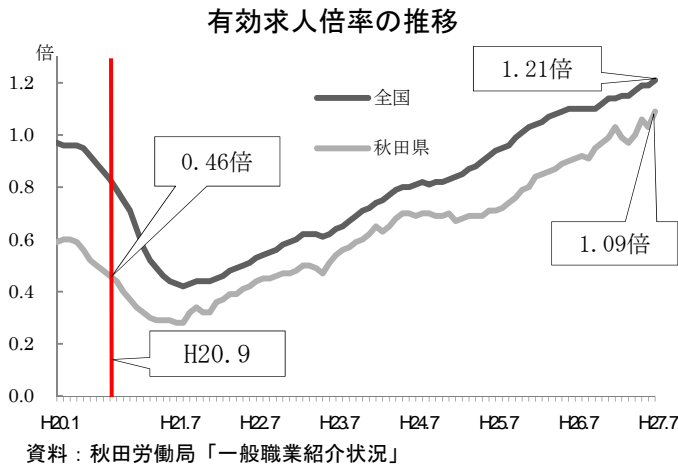
（4）サービス業

基調としては堅調に推移している。

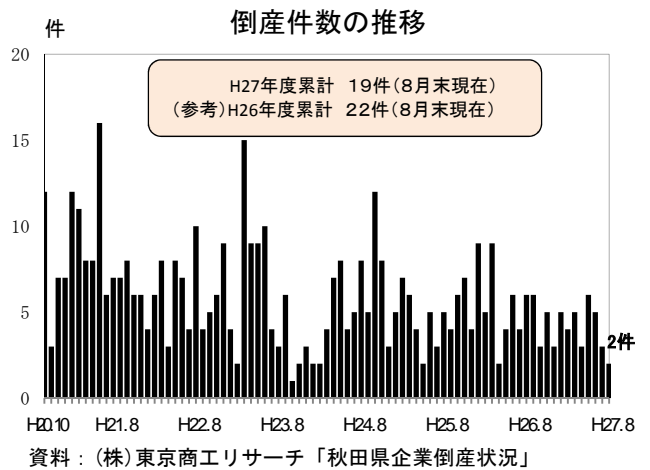
- 旅館・ホテル… 一部で宴会部門等に落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。
- 運輸… 総じて堅調に推移している。

～参考 県内経済雇用の状況等～

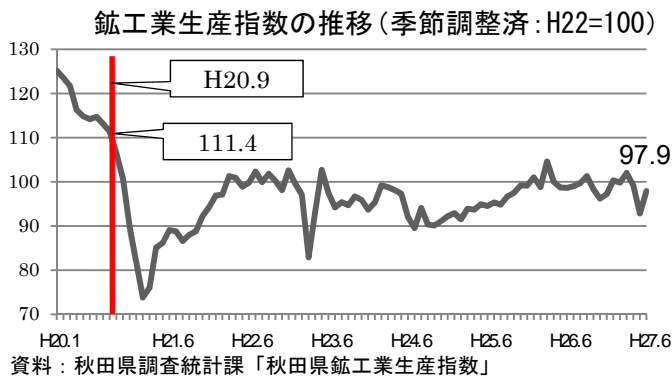
1. 雇用



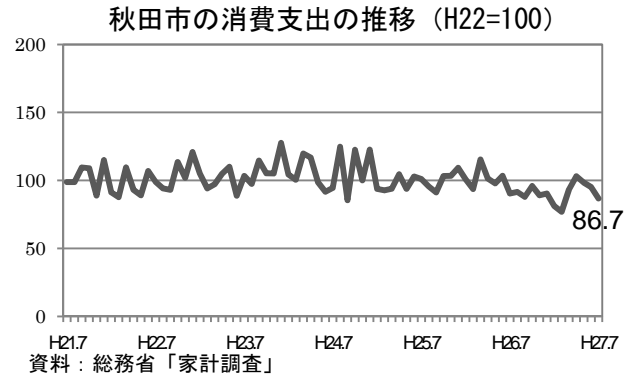
2. 倒産件数



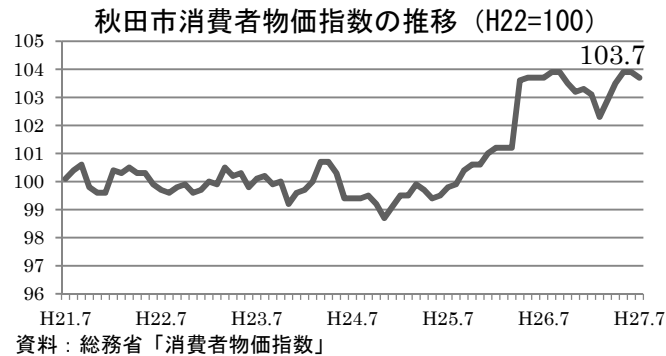
3. 生産



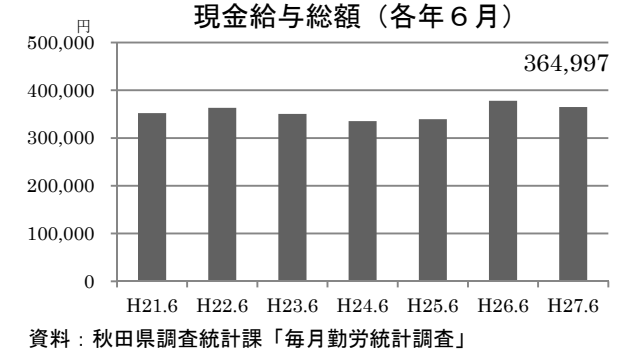
4. 消費



5. 物価



6. 賃金



7. 新規高卒者の県内就職状況(8月末現在)

